

海外連携校の香川県招聘

平成 30 年度に連携協定ができた学校から、留学関係担当者と学生を招聘し、香川県の文化や魅力を体験、理解していただくことで、留学生を送り出すのに適切であることを実感してもらうことを目的として、招聘を実施した。

2019 年 11 月 18 日から 11 月 22 日、ベトナムから 6 名、インドネシアから 9 名の方が来られた。

① 招聘メンバー

<ベトナムハイフォン市> 香川県交流都市

ハイフォン市外務局職員	Nguyen Minh Trang
バックゲ短大 校長	Vu Duc Lap
バックゲ短大 学生	Le Thanh Hoang
ハイフォン工科短大 副校長	Cao Anh Tuan
ハイフォン工科短大 教員	Nguyen Thi Hai Binh
ハイフォン工科短大 学生	Hoang Van Thang

<インドネシア>

アカデミ・クビナタン・ヌサンタラ 2000 メダン短大 学科長	Endang Sihaloho
アカデミ・クビナタン・ヌサンタラ 2000 メダン短大 学生	Andela Gultom
アカデミ・クプラワタン・ウィラフサダ メダン短大 学科長	Yosafat Barus
クセハタン ダルサラム高校 校長	Muhaimin
クセハタン ダルサラム高校 学生	Rizka Hermin Zulaicha
ボゴール教育行政	Dina Martha Tiraswati

② 視察行程

11月18日(月) 高松空港 ベトナム 18:45 着 インドネシア 21:00 着

11月19日(火) 盆栽見学(鬼無市)

鬼無の中西珍松園へ行き、香川県の盆栽を見学



穴吹ビジネスカレッジ日本語学科



穴吹デザインカレッジ



穴吹パティシエ福祉カレッジ



11月20日(水)

栗林公園



香川県副知事表敬訪問



高松市長訪問



穴吹工科カレッジ



四国医療福祉専門学校



11月21日(木)

本部会議室において説明会を開催。日本独特の教育機関である専門学校について、そのポジション、役割について説明をし、今回実際に視察して頂いた香川県での学び、生活、教育などの環境についての理解を深めてもらう。母国へ戻って、保護者や学生に伝えられる内容になったとの評価を頂いた。



あきやまクリニック

留学生がアルバイトをしている施設訪問



③ 所感

今回、ベトナム・インドネシアそれぞれの国から教育行政担当者、学校長、学生という立場が違う方々に、香川県という街、また専門学校という日本独特の教育機関を見学してもらった。

両国の方々ともに積極的に学校を見て回り、実際に体験できるものに特に興味がある様子だった。介護老人の施設というのも、想像することもできなかったけれど、実際に見学できてよかったとの事。

インドネシアの人達は最終日に東京で1泊しましたが、あまりに人が多くて、にぎやかで、留学生にとって、勉強する環境としては高松の方が適切だとの感想だった。

食べ物が美味しい、自転車だけで生活できる、生活費が安い、ことを実感していただけた。自国で保護者や学生に、香川県の専門学校に留学して、仕事に直接つながる技術、資格を取得して、就職することを勧めて頂きたい。

